



瑞穂町内会新年交礼会

広報みずほ

2017年 1月

(第40号)

発行責任者

北郷瑞穂町内会

会長 村田忠一

(事務局)

電話 872-0429

FAX 872-0433



村田会長挨拶

一月十三日（金）、北郷瑞穂町内会新年交礼会は北郷瑞穂会館で開催されました。

はじめに、北郷瑞穂町内会・村田忠一会長の挨拶は、この一年間の町内会活動、特に『町内会創立五十年記念式典』が行われた事への、お礼の言葉が述べられました。来賓として北白石連合町内会・鈴木会長、北白石まちづくりセンター・安田所長からの祝辞をいただきました。この新年交礼会には、衆議院議員、道議会議員、市議会議員、各町内会・団体と学校関係、町内の各施設の方々が出席され、各来賓と団体のご紹介がされました。また、町内会からは、班長、区長、現役員が出席し、百十二名の新年交礼会となりました。

祝宴では、和やかな懇談が交わされ、カラオケでは、歌自慢の美声で盛り上がりしました。最後に皆様のご健康とご多幸、ご活躍を祈念して新年交礼会を終えました。

（総務部長 池）



新年交礼会会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様にかかれましては、ご家族おそろいで平成二十九年の輝かしい新春をお迎えのことと、ここに謹んで心よりお喜び申し上げます。

本日は、新年交礼会のご案内を致しましたところ、町内会会員の皆様はもとより、ご来賓の方々に多数のご臨席を賜りましたこと、高いところからでございますが、厚く御礼申し上げますとともに、常日頃町内会活動には大変お世話になっておりますことを重ねて御礼申し上げますところでございます。

二十八年を振り返って見ますと、町内会活動として三点の大きな事柄が上げられます。

一点目は、瑞穂町内会創立五十周年記念式典並びに祝賀会の開催と記念誌の発行であります。町内会役員の方々の協力により無事終了することが出来ましたことに対してあらためて感謝申し上げます。

二点目は、昨年の町内会納涼夏祭りにつきましては、瑞穂の夏祭りは雨がつきものと言われておりましたが、五年ぶりに快晴に恵まれ、参加者も二千五百人を上回り、売店の売り上げも早くから売り切れが出るほどの盛況で終了することが出来ました。この売上収益の一部を熊本地震に対し、日赤北白石分団を通し、義援金として贈ることが出来ました事を報告致します。

三点目は、福祉推進活動の充実化であり、三年目に入り新しい見守り対象者の新規見守りの実施と昨年十一月二十二日地区センターにおいて北白石福祉推進活動フォーラムの開催であります。また、こども一〇番の家を主に通学路を主体に商店・事務所・町内会役員の家を対象に瑞穂町内で二五件を開設することが出来ました。これは北白石連合町内会と一体となり取り組み、子供たちを不審者から守ろうと地域の方々との協力により立ち上げたものであります。今後も継続して拡大をして参りたいと思っております。

最後に、本日ご出席の皆様のご健康とご多幸を謹んで心よりご祈念申し上げます。私の念頭の挨拶とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

新年交流会

女性部

平成29年1月14日(土)明けましておめでとうございます
すでに始まった、女性部の新年交流会、今年は81名の参加で、村田会長の挨拶で始まり、乾杯を小池相談役にお願ひし、和気あいあいの中で開宴しました。

今回も女性部の為にとわざわざ美味しい漬物を届けてくださった方、本当にいつもありがとうございます。おかげ様でテーブルの上が華やかになりました。

毎年恒例の手作りの小物(本年はティッシュケース)も参加者全員に、女性部5名で頑張った作品ですのでぜひご自宅で使用していただけましたら幸いです。

宴会は、ビンゴゲーム、予定では、アコーディオン奏者の石澤先生による『なつメロ歌声便』でしたが、雪の為遅れていたため急遽、カラオケをする事に、最初に、総務部長の池さんに歌ってもらい、希望者もカラオケを、30分遅れでアコーディオンの生演奏による『なつメロ歌声便』を開始し、みんなで思い切り大きな声をだし、ストレスを発散し、楽しい時間を過ごしました。

たくさんの参加ありがとうございました。

(女性部部长 畑山)



冬の子供レクリエーション

青少年部



最高のスキー日和～長沼スキー場



青少年部による冬のレクリエーションを1月12日(木)に長沼スキー場へ行ってきました。

札幌は、今季冬一番の寒さと小雪が舞う中、参加者18名で行きました。長沼に着いてみると晴天、無風で絶好のコンディション、早速、準備体操をして友達や家族で滑走しました。

お昼は、地元食材を使った、カレーライスと豚汁をスキー場の御好意によりたっぷり用意していただきみんなでお代わりをして、お腹いっぱい食べました。

休憩をそこそこに、14時まで目一杯滑って楽しみました。ソリ滑りもありスピードが出ておもしろかったです。

帰りのバスでもゲームをしたりおしゃべりをして楽しい時間をすごし無事にスキーレクを終了する事が出来ました。

長沼スキー場は、小・中学生には、ピッタリのコースでスキー授業の練習や冬休みの思い出づくりにお役に立てればと思っています。

今年度の青少年部の活動は、これで終わりです。会員の皆さまご協力ありがとうございました。
(青少年部副部長 沼)



お昼の豚汁とカレーライス
美味しく頂きました！！